

(1) 朝の活動(帯タイム)【小学校】

1 ねらい

- (1) 個に応じた指導を行い、基礎・基本の定着を図る。
- (2) 読書タイムを通して、本に親しむ習慣をつける。

2 方針

- (1) 火曜日・木曜日・金曜日は「スタディタイム」とし、音読・ドリル学習(国語・算数)を中心
に実施する。
- (2) 月曜日は、読書タイムとする。

3 具体的な取組

- (1) 火曜日(音読・国語)
○漢字豆テスト、形成テスト、国語プリント。
- (2) 木曜日(音読・算数)
○ドリル学習・マス計算、形成テスト。
- (3) 金曜日(音読・国語・算数)
○読書タイム。

4 成果と課題

(1) 成果

- ①朝の帯タイムの時間がくると、静かに着席し、学習する習慣が身についてきた。
- ②読書タイムを設けて本に親しませることで、各学年の目標冊数をほぼ達成することができた。

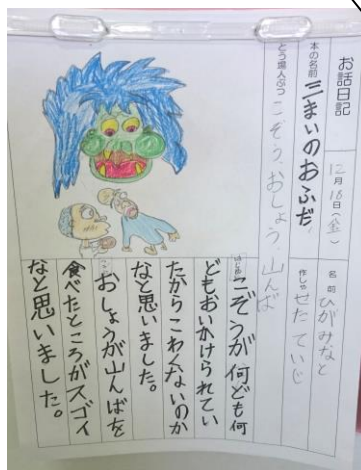
(2) 課題

- ①基礎基本の計算はできるが、応用問題を解くことに時間がかかったり間違えたりする。
- ②漢字力はついてきたが、文章中では十分に活用できていない。

スタディタイム



読書タイム



スタディータイムでドリル活用

